

2024年1月7日

スポーツ推進委員ハンドブック改訂版を読んで

林 但

R5年9月に改訂版として発行された「スポーツ推進委員ハンドブック」を横須賀市ではR5年12月に常任理事の方に配布して読んでいただいております。従来も同様に読んで（学習）いただいております。今回約9年ぶりに見直しされいくつか気づいた点他をまとめてみました。



<目次> ・ ・ 本の内容 ・ 構成

I スポーツ推進委員の制度	P2～P44
II スポーツ推進委員の組織	P45～P66
III 生涯スポーツ推進とスポーツ推進委員	P67～P134
IV スポーツ推進委員の資質向上	P135～P158
資料編など	P160～P204

<気づいたこと>

- (1) ページ数は旧版 217 ページ → 改訂版 204 ページ
- (2) 文字の大きさは少し小さくなったが、工夫があり全体的に見やすく読みやすい。
- (3) カバーはハードブックからソフトカバーになったため扱いやすい。
- (4) 内容についても、スポーツを取り巻く環境、とりわけ急速に進む少子高齢化（横須賀市高齢化率 33.4%）に伴う社会変化への対応策などは日々刻々と変化しており、文字にするにはむづかし部分もあるがわかりやすく工夫されている。
改訂版は、「第3期スポーツ計画」や「運動部活動に地域移行」などが書き込まれています。
- (5) 「連絡調整」については具体的にわかりやすい事例が多いのは理解が進みます。同様に P27 ページ以降の事例も読みやすく、また、わかりやすく見直しがされていて、アンダーラインや付箋など印をつけながら読み込んでいきました。

旧版も発行された年の秋に購入して 50 回以上、読み込んでいると思います。理由は、市協議会 60 周年記念誌を発行する時、毎年実施の新任スポーツ推進委員研修会や同理事研修会、調べ物をする時、R5 年 3 月の「全国リーダー養成講習会」受講の時などに活用させていただきました。改訂版では R4 年度スポーツ推進委員組織調査により P57 ページ以降のデータが新しくなっており、一通り読んだ後ここに目がとまり、今はじっくり読み返しております。

以上